

政務活動費の情報公開推進に関する陳情書

全国市民オンブズマン連絡会議は8月31日、本年度の政務活動費の情報公開度ランキングを公表しました。

領収書を原本で提出、閲覧ができ、会計帳簿を提出、活動報告書・視察報告書の公表、マニュアルをネットで公開していれば100点満点中50点は取れます。50点も取れないということは基本的な情報の作成すら義務付けていないことを意味します。62中核市議会で、1位の函館市は100点、2位の山形市、郡山市、越谷市、富山市、奈良市、久留米市は97点でした。

一昨年、私たち千葉県市民オンブズマン連絡会議は、初めての試みとして、全国市民オンブズマン連絡会議と同じ調査項目、同じ文言、同じ採点基準で、千葉県内37市議会に対しアンケート調査を実施し、新聞報道などでも大きく取り上げられたところです。

それで、今年こそ船橋市議会は改善しただろうと期待したのですが、船橋市議会は、一昨年から改善されたところが一つも無く、一昨年、昨年と同じ27点で、昨年と同じ最下位から2番目のままです。マニュアルを作成していないのは船橋市と豊田市だけです。

千葉県市民オンブズマン連絡会議は船橋市議会議長に対し、下記の事項について今度こそ改善することを求め、陳情します。

記

- 1 議員及び会派は会計帳簿、活動報告書、視察報告書を作成し議長に提出、公開する
- 2 議会は「政務活動費の手引き」などマニュアルを作成する
- 3 会計帳簿、活動報告書、視察報告書、マニュアルをネット公開する